

様式第5 記載台帳の記載例

※実線で囲まれた枠内の注意事項及び欄外の注1～5を確認の上、記載してください。

取扱い象牙製品等の製品分野(印章、装身具、調度品、文房具、喫煙具、仏具、楽器、食卓用具、茶道具、室内娯楽用具、日用雑貨、その他)のうちいずれかを記載して下さい。製品分野は様式5別紙2 特別特定器官等番号表の商品区分を参考にしてください。

取扱い象牙製品等について、主な特徴(製品名)を様式5別紙2 特別特定器官等番号表の商品番号(5桁の数字)記載してください。

記載台帳 **(装身具)**

様式第5 (法第33条の11)

登録番号 **0000000000**

氏名又は名称 **環境産業株式会社**

特別特定器官等の譲渡し又は引渡しの業務を行うための施設の名称 **環境産業中央事務所**

年月日	登録票の番号	管理票の番号	取引先(仕入れ先又は売上げ先)	標章の有無	取 引 量				特別特定器官等の在庫量 (象牙製品等の主な特徴毎に記載)					その他			
					譲受け・引取り(仕入れ) (在庫量増加分)		譲渡し・引渡し(売上) (在庫量減少分)		13001	13002	01001	02001	02002				
					数量	主な特徴	数量	主な特徴									
2018.6.3	(新規)	申請日時点)															
2018.6.15	000-000000	0000000000-0044	1			20	13001	80.5									
2018.6.24	000-004444		9999		200	01001	50	13001	30.5		205						製造
2018.7.1			9000	有			100	01001			105						
2018.7.18			2		40	02001						840					
2018.7.19			3				400 200	02001 02002				440	100				
2018.7.26			9999		50	02002	100	01001			5		150				製造
2018.7.30	000-x*4444	0000000000-0000	9999		80 100 600	13001 13002 01001			110.5	100	605						全形牙より製造
2018.8.5			4		3	02001						443					

取扱い象牙製品について、新規申請日現在に保有する在庫量を記載してください。

材料から製品を製造した場合は、取引先欄に「9999」、その他の欄に「製造」と記載の上、消費した材料を取引量の譲渡し・引渡し(売上)(在庫減少分)の欄に、材料から製造した製品を取引量の譲受け・引取り(仕入)(在庫量増加分)の欄に記載してください。また、その結果の材料の減少及び象牙製品の増加は当別特定器官等の在庫量欄にそれぞれ記載してください。
なお、印章やネックレスなど象牙製品等を解体して製造する場合も同様に記載してください。

全形牙から象牙製品等を製造した場合は、その旨を記載してください。

注1 用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。

注2 管理票が付されている場合は、管理票の番号欄にその番号を記載すること。

注3 業務を行う施設等が複数ある場合は、施設毎に本紙を作成し、「特別特定器官等の譲渡し又は引渡しの業務を行うための施設の名称」欄に当該施設の名称を記載すること。

注4 取引先欄は、「様式第5別紙1 取引先一覧表」の番号を記載すること。ただし、材料から製品を製造した場合(自己消費)は「9999」と、売上げ先(譲渡し・引渡し先)が個人(一般消費者)の場合は「9000」と記載すること。

注5 取引先が自社内の別の特別特定器官等の譲渡し又は引渡しの業務を行うための施設である場合も記載すること。

注6 取引量の主な特徴欄及び特別特定器官等の在庫量には「様式第5別紙2 特別特定器官等番号表」の番号を記載し、その数量及び在庫量は「別紙第5別紙2 特別特定器官等番号表」の単位で記載すること。なお、「kg」の単位の場合は小数点第2位まで記載すること。

全形牙の登録番号が分かる場合は、その番号を記載してください。分からない場合は、空欄としてください。

各取引について、象牙製品の主な特徴(製品名)ごとに数量を記載してください。主な特徴(製品名)は、様式5別紙2 特別特定器官等番号表の商品番号(5桁の数字)記載してください。

